



昭和60年12月

〒250 小田原市葵窪300番地
編集発行 小田原市役所企画調整部企画政策課

自然と歴史の宝庫。おだわら



前期7か年
昭和61~67年度

基本計画案まとまる



市が進めています新しい総合計画の策定作業は、この十月に基本計画案がまとまりました。早速、この基本計画案について十一月十八日に総合計画審議会に諮問しました。また、市民のみなさんにも、十一月二十日から二十六日にかけて、市内五か所の会場で計画案についての市民集會を開催しました。そこで、市民集會に参加されたみなさんにも共に考え、理解していただくために、広報八月号の「基本計画案」のお知らせに続いて、広報特集号として「基本計画案」についてお知らせします。

今回の基本計画案は、西暦 指針として次の五つが設定されています。今年を目標年次とする十五年計画のうち前期七か年間のまちづくりです。

- 1 恵まれた自然風土を生かすまちづくり
- 2 歴史的文化遺産の継承と個性豊かなまちづくり
- 3 優れた交通・立地条件を活かしたまちづくり
- 4 地域経済の活性化のためのまちづくり
- 5 新しく視点からの人間尊重のまちづくり

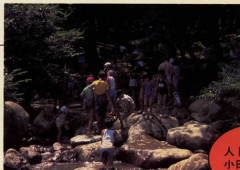
これは、左図に表現しましたように、本市の恵まれた三つの都市条件、即ち自然的・風土的條件、歴史的・文化的條件、地理的・交通的條件を十分に活用することによって、より住みよい地域づくりを展開し、それを基盤として経済的に豊かなまちへの活性化と発展を目指すものです。そして、これらのすべては、それを享受する人間を念頭に置いた人間尊重、生活優先の視点を持つて取り組んでいくこととしています。

今回の総合計画は、そうした基本的な指針に沿って事業計画が立ててあります。したがって、基本計画案の「施策の大綱」から導き出された策定項目による事業計画のほか、指針に基づき前期七か年間の重点方針主要事業について別章を設けて表現しました。

基本計画案の全文は紹介できませんが、その概略と今回設定した新しい章を中心にお知らせします。

次代に継承しよう 魅力あるまちづくり

基本構想 4つの柱から前期



自然を生かした「いこいの森」

将来

施策

文化小田原

人間のまち小田原の再生

施策

計画の基礎条件

人口

土地利用

健康で安全な住環境の形成

自然環境の保全と活用

総合的な福祉政策の展開

歴史的環境と文化遺産の整備活用

市民交流と文化活動の推進

市民文化

教育

総合計画

まちづくりの指針

前期基本計画における基本的指針は、次のとおりです。

1 暮らしに自然風土を生かすまちづくり

本市の暮らしに自然風土の条件をかかすために、西部ゾーン形成の重点地帯として丘陵地帯及び海岸部の保全を図るとともに、西勾川の親水空間の整備を目指す。

2 歴史的文化遺産の継承と備忘

歴史的なまちづくりの性格をなすべく、明治時代以来、近代化の過程で失われてきた歴史的・伝統的なものが忘れ去られてきました。本市の歴史を継承し、市民の誇りとしての誇りを生かすべく、現在に至るまで、天守閣の復元整備等ははじめ伝統行事などを通じて、歴史的遺産を守り育ててまいりました。

3 暮らしにやさしいまちづくり

本市は、わが国社会経済活動の核である首都圏中部、

近畿圏を結ぶ交通・動脈の中間に位置し、鉄道、道路などが結ぶ点にあります。

このような鉄道・道路網を軸として、都市としての活力に不足しない面があります。

そのために、これからは、新たな時代にふさわしいまちづくりを推進し、市民の生活が有意義な環境の中で暮らすことができるまちづくりを推進してまいります。

前期七か年においては、都市整備の一環として、足元野を軸とした都市の整備を推進してまいります。

前期七か年における本市の重点として、工業団地の整備と小田原駅周辺の再開発の早期着手に努めます。

5 新しい視点からの人間環境を重視してまいります。

本市は、県下では、人口の移動率が高く、人口の伸びも緩やかで、一万人人口は割合に高く、人口の年齢構成も割合に若く、将来も成熟型社会に発展してまいります。

こうした状況においては、老若男女、障害を持つ人も含めて、安心して生活できるまちづくりを推進してまいります。

● 本市の人口は、県下では、人口の移動率が高く、人口の伸びも緩やかで、一万人人口は割合に高く、人口の年齢構成も割合に若く、将来も成熟型社会に発展してまいります。

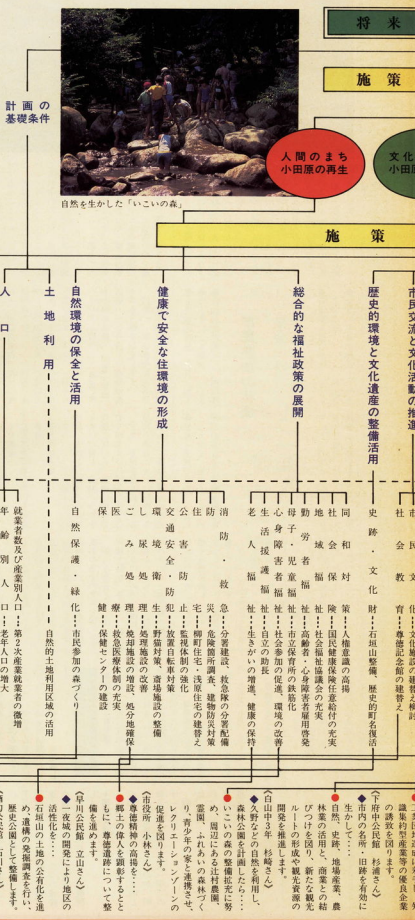
● 本市の人口は、県下では、人口の移動率が高く、人口の伸びも緩やかで、一万人人口は割合に高く、人口の年齢構成も割合に若く、将来も成熟型社会に発展してまいります。

● 本市の人口は、県下では、人口の移動率が高く、人口の伸びも緩やかで、一万人人口は割合に高く、人口の年齢構成も割合に若く、将来も成熟型社会に発展してまいります。

● 本市の人口は、県下では、人口の移動率が高く、人口の伸びも緩やかで、一万人人口は割合に高く、人口の年齢構成も割合に若く、将来も成熟型社会に発展してまいります。

● 本市の人口は、県下では、人口の移動率が高く、人口の伸びも緩やかで、一万人人口は割合に高く、人口の年齢構成も割合に若く、将来も成熟型社会に発展してまいります。

● 本市の人口は、県下では、人口の移動率が高く、人口の伸びも緩やかで、一万人人口は割合に高く、人口の年齢構成も割合に若く、将来も成熟型社会に発展してまいります。



前期計画の重点事業

6大プロジェクト・3基金・4大イベント

二期は、この計画の重点事業を総括します。前期事業計画のうち、基本的な方針に基づき、主要事業の中でも、特に重点を置いて取り組むものと、6大プロジェクトを取り上げました。

また、市民行政と一体となつて「3基金」と「4大イベント」を設定しました。

6大プロジェクト

1 レクリエーションの充実
2 自然環境の整備
3 交通の利便性を高める
4 市民生活の向上
5 文化の振興
6 防災の強化

1 レクリエーションの充実
レクリエーションの充実を図るため、自然環境の整備と、市民生活の向上を図る。また、市民生活の向上を図るため、市民生活の向上を図る。

2 自然環境の整備
自然環境の整備を図るため、自然環境の整備を図る。また、自然環境の整備を図るため、自然環境の整備を図る。

3 交通の利便性を高める
交通の利便性を高めるため、交通の利便性を高める。また、交通の利便性を高めるため、交通の利便性を高める。

4 市民生活の向上
市民生活の向上を図るため、市民生活の向上を図る。また、市民生活の向上を図るため、市民生活の向上を図る。

5 文化の振興
文化の振興を図るため、文化の振興を図る。また、文化の振興を図るため、文化の振興を図る。

6 防災の強化
防災の強化を図るため、防災の強化を図る。また、防災の強化を図るため、防災の強化を図る。



優れた交通立地条件を十分に活用してのまちづくりを...

また、この計画の重点事業を総括します。前期事業計画のうち、基本的な方針に基づき、主要事業の中でも、特に重点を置いて取り組むものと、6大プロジェクトを取り上げました。

また、市民行政と一体となつて「3基金」と「4大イベント」を設定しました。

また、この計画の重点事業を総括します。前期事業計画のうち、基本的な方針に基づき、主要事業の中でも、特に重点を置いて取り組むものと、6大プロジェクトを取り上げました。

また、市民行政と一体となつて「3基金」と「4大イベント」を設定しました。

3基金
1 市民生活基金
2 文化基金
3 防災基金

4大イベント
1 市民生活祭
2 文化祭
3 防災祭
4 市民生活祭

市民参加の状況
集会・提言 八二五人
作文・絵画

市民生活基金
文化基金
防災基金

市民生活祭
文化祭
防災祭
市民生活祭

みんなで考えよう みんなのまちづくり

市民生活基金
文化基金
防災基金

市民生活祭
文化祭
防災祭
市民生活祭